



2020年8月13日

各 位

会社名 ビート・ホールディングス・リミテッド  
 (URL : <https://www.beatholdings.com>)  
 代表者名 最高経営責任者 (CEO)  
 松田 元  
 (東証第二部 コード番号 : 9399)  
 連絡先 経営企画室マネージャー  
 高山 雄太  
 (電話 : 03-4570-0741)

## 第2四半期連結累計期間業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、20120年5月13日付の「第2四半期連結累計期間業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」(以下「2020年5月13日付業績予想」といいます。)にて公表した2020年12月期第2四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年6月30日)及び2020年12月期通期(2019年1月1日～2019年12月31日)の連結業績予想を修正しましたので以下のとおりお知らせいたします。

- (1) 2020年12月期第2四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年6月30日)の連結業績予想の修正  
 (日本基準)

(単位：千米ドル (1株当たり当期純利益は米ドル)、  
 括弧内は百万円 (1株当たり当期純利益は円)、但し%を除く)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 <sup>1, 2</sup> (A)	6,566 (707)	△1,319 (△142)	△1,211 (△131)	△1,501 (△162)	△0.04 (△4.31)
今回修正予想 <sup>1</sup> (B)	4,368 (471)	△2,336 (△252)	△2,133 (△230)	△2,122 (△229)	△0.06 (△6.46)
増減 (B - A)	△2,198 (△237)	△1,016 (△110)	△922 (△99)	△621 (△67)	△0.02 (△2.15)
増減率 (%)	△33.45	-	-	-	-
(参考) 前期実績 <sup>1</sup> (2019年12月期第2四 半期連結累計期間)	4,276 (461)	△2,729 (△294)	△2,485 (△268)	△2,273 (△245)	△0.07 (△7.54)

- 適用為替レート：1米ドル=107.74円(2020年6月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場(仲値))
- 2020年5月13日付業績予想において適用された為替レートは1米ドル=108.83円から107.74円に変更されております。
- 期中平均株式数は、37,548,927.98から38,426,349.95に変更されております。
- △は損失を示します。



(2) 2020年12月期通期（2020年1月1日～2020年12月31日）の連結業績予想（日本基準）の修正

（単位：千米ドル（1株当たり当期純利益は米ドル）、  
括弧内は百万円（1株当たり当期純利益は円）、但し%を除く）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 <sup>1, 2</sup> (A)	16,221 (1,748)	△1,966 (△212)	△1,912 (△206)	△2,462 (△265)	△0.07 (△7.54)
今回修正予想 <sup>1</sup> (B)	10,197 (1,099)	△2,568 (△277)	△2,417 (△260)	△3,271 (△352)	△0.09 (△9.70)
増減 (B - A)	△6,024 (△649)	△601 (△65)	△505 (△54)	△809 (△87)	△0.02 (△2.15)
増減率 (%)	△37.14	-	-	-	-
(参考) 前期実績 <sup>1</sup> (2019年12月期通期)	14,052 (1,514)	△5,783 (△623)	△5,455 (△588)	△8,300 (△894)	△0.25 (△26.94)

1. 適用為替レート：1米ドル=107.74円（2020年6月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
2. 2020年5月13日付業績予想において適用された為替レートは1米ドル=108.83円から107.74円に変更されております。
3. 期中平均株式数は、37,548,927.98から38,426,349.95に変更されております。
4. △は損失を示します。

（注）業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

(3) 修正の理由

#### 2020年12月期第2四半期連結累計期間

当社は、2020年12月期第2四半期連結累計期間における予想売上高を6,566千米ドル（707百万円）から4,368千米ドル（471百万円）に修正いたします。これは主に当初見込んでいたCrypto Messenger Walletのライセンスによる売上高を実現できなかったこと、また、ヘルスケア事業及びメッセージング事業からの売上高が当初の予想を下回ったことによるものです。

当社は、2020年12月期第2四半期連結累計期間における営業損失の予想を1,319千米ドル（142百万円）から2,336千米ドル（252百万円）に修正いたします。これは、販売費及び一般管理費に計上される従業員の給与及び宣伝広告費が当初の予想を下回ったことによる部分的な相殺はありますが、主に売上高の減少に伴い売上総利益が減少したことによるものです。

当社は、2020年12月期第2四半期連結累計期間における経常損失の予想を1,211千米ドル（131百万円）から2,133千米ドル（230百万円）に修正いたします。これは、為替差損が当初の予想を下回ったことによる部分的な相殺はありますが、主に上記のとおり営業損失が当初の予想を上回ったことによるものです。

当社は、2020年12月期第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する当期純損失の予想を1,501千米ドル（162百万円）から2,122千米ドル（229百万円）に修正いたします。これは、Crypto Messenger Walletのライセンスによる利益の計上がなく法人税等が当初の予想を下回ったことによる部分的な相殺はありますが、主に上記のとおり経常損失が当初の予想を上回ったことによります。



## 2020年12月期通期

当社は2020年12月期通期における予想売上高を16,221千米ドル（1,748百万円）から10,197千米ドル（1,099百万円）に修正いたします。これは、2020年7月に株式会社CoinOtakuを子会社として取得し、新たに同社の事業に係るセグメント（メディア事業）の売上高を含めておりますが、主にCrypto Messenger Walletのライセンス及びヘルスケア事業からの売上高が当初の予想を下回る見込みであるためです。2020年8月に当社の連結子会社であるActivate Interactive Pte. Ltd.（以下、「Activate」といいます。）を非連結化及び売却したため、ヘルスケア事業からの売上高は2020年7月末までの計上（当初Activateの2020年8月から2020年12月までの売上高として見込んでいた2,850千米ドル（307百万円）を除外）としております。

当社は、2020年12月期通期における営業損失の予想を1,966千米ドル（212百万円）から2,568千米ドル（277百万円）に修正いたします。これは、2020年8月にActivateを非連結化しヘルスケア事業の販売費及び一般管理費を2020年7月末までの計上としたことによる部分的な相殺はありますが、主に売上高及び売上原価が当初の予想を下回り、売上総利益が当初の予想を下回る見込みであるためです。

当社は、2020年12月期通期における経常損失の予想を1,912千米ドル（206百万円）から2,417千米ドル（260百万円）に修正いたします。これは、為替差損が当初の予想を下回る見込みであることによる部分的な相殺はありますが、主に上記のとおり営業損失が予想を上回る見込みであるためです。

当社は、2020年12月期通期における親会社株主に帰属する当期純損失の予想を2,462千米ドル（265百万円）から3,271千米ドル（352百万円）に修正いたします。これは、Crypto Messenger Walletのライセンスに係る法人税等が当初の予想を下回ることによる部分的な相殺はありますが、主に上記のとおり経常損失が当初の予想を上回る見込みであること、また、メディア事業における非支配株主に帰属する純利益を控除することによるものです。

（参考）国際財務報告基準（IFRS）に基づく業績予想

(1) 2020年12月期第2四半期連結累計期間（2020年1月1日～2020年6月30日）の連結業績予想と実績値の差異（IFRS）

（単位：千米ドル、括弧内は百万円、但し%を除く）

	売上高	親会社株主に帰属する 当期純利益	E B I T D A
前回発表予想 <sup>1,2</sup> (A)	6,566 (707)	△1,546 (△167)	△1,057 (△114)
今回修正予想 <sup>1</sup> (B)	4,368 (471)	△2,261 (△244)	△1,970 (△212)
増減 (B - A)	△2,198 (△237)	△715 (△77)	△912 (△98)
増減率 (%)	△33.47	-	-
(参考) 前期実績 <sup>1</sup> (2019年12月期第2四半期連結累計期間)	4,276 (461)	△1,410 (△152)	△1,968 (△212)

- 適用為替レート：1米ドル=107.74円（2020年6月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
- 2020年5月13日付業績予想において適用された為替レートは1米ドル=108.83円から107.74円に変更されております。
- △は損失を示します。



(2) 2020年12月期通期（2020年1月1日～2020年12月31日）の連結業績予想（IFRS）の修正

（単位：千米ドル、括弧内は百万円、但し%を除く）

	売上高	親会社株主に帰属する 当期純利益	E B I T D A
前回修正予想 <sup>1 2</sup>	16,221 (1,748)	△2,509 (△270)	△357 (△38)
今回修正予想 <sup>1</sup> (B)	10,197 (1,099)	△3,535 (△381)	△1,104 (△119)
増減 (B - A)	△6,024 (△649)	△1,026 (△111)	△747 (△80)
増減率 (%)	△37.14	-	-
(参考) 前期実績 <sup>1</sup> (2019年12月期通期)	14,052 (1,514)	△8,780 (△946)	△9,625 (△1,037)

1. 適用為替レート：1米ドル=107.74円（2020年6月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
2. 2020年5月13日付業績予想において適用された為替レートは1米ドル=108.83円から107.74円に変更されております。
3. △は損失を示します。

（注）業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

本書における上記の業績予想に関する記載は、本書の日付現在において経営陣に入手可能な情報に基づいております。予想には様々なリスク及び不確実性が内在しており、実際の業績及び結果はこれらの予想と大きく異なる場合があります。投資家の皆様は、投資判断を行うに当たって、本書に記載される業績予想のみに依拠することのないようご留意下さい。業績予想につきましても随時見直しを行い、開示ルールに従って公表していく予定です。

以上

ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、ビート・ホールディングス・リミテッドは、所有する知的財産権及び技術に基づいてヘルスケア・ブロックチェーン・エコシステムの構築を含むブロックチェーン技術に基づくアプリケーションの開発、及び知的財産権のライセンス事業を行っております。また子会社の GINSMS（トロント・ベンチャー証券取引所に上場、TSXV：GOK）を通じてモバイル・メッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービスを提供しています。当社は香港に事業本部を構えシンガポール、マレーシア、インドネシア、中国及びカナダに子会社を有しております。

詳細は、ウェブサイト：<https://www.beatholdings.com/> をご参照下さい。

本書は一般公衆に向けられた開示資料であり、当社株式への投資を勧誘するものではありません。投資家は、当社への投資を判断する際、当社の過去の適時開示資料及び法定開示資料を含むがこれらに限定されない開示資料を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を併せて考慮した上でかかる判断を行う必要があります。